クールペーブ/保水性アスファルト舗装

クールペーブはポーラスアスファルト舗装の空隙に、保水性能に優れた微粒珪砂を保水材として充填して保水性能を高めた舗装です。舗装体内に蓄えられた水分が蒸発して、路面温度の上昇を抑制します。

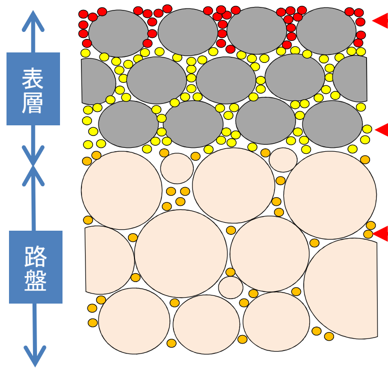
微粒珪砂はガラス・陶磁器産業の副産物です。副産物の再利用とヒートアイランド対策とを同時に解決し、2008 年愛知環境賞・優秀賞を受賞した工法です。

次世代の保水性舗装
クールペーブ・ファイン Fine

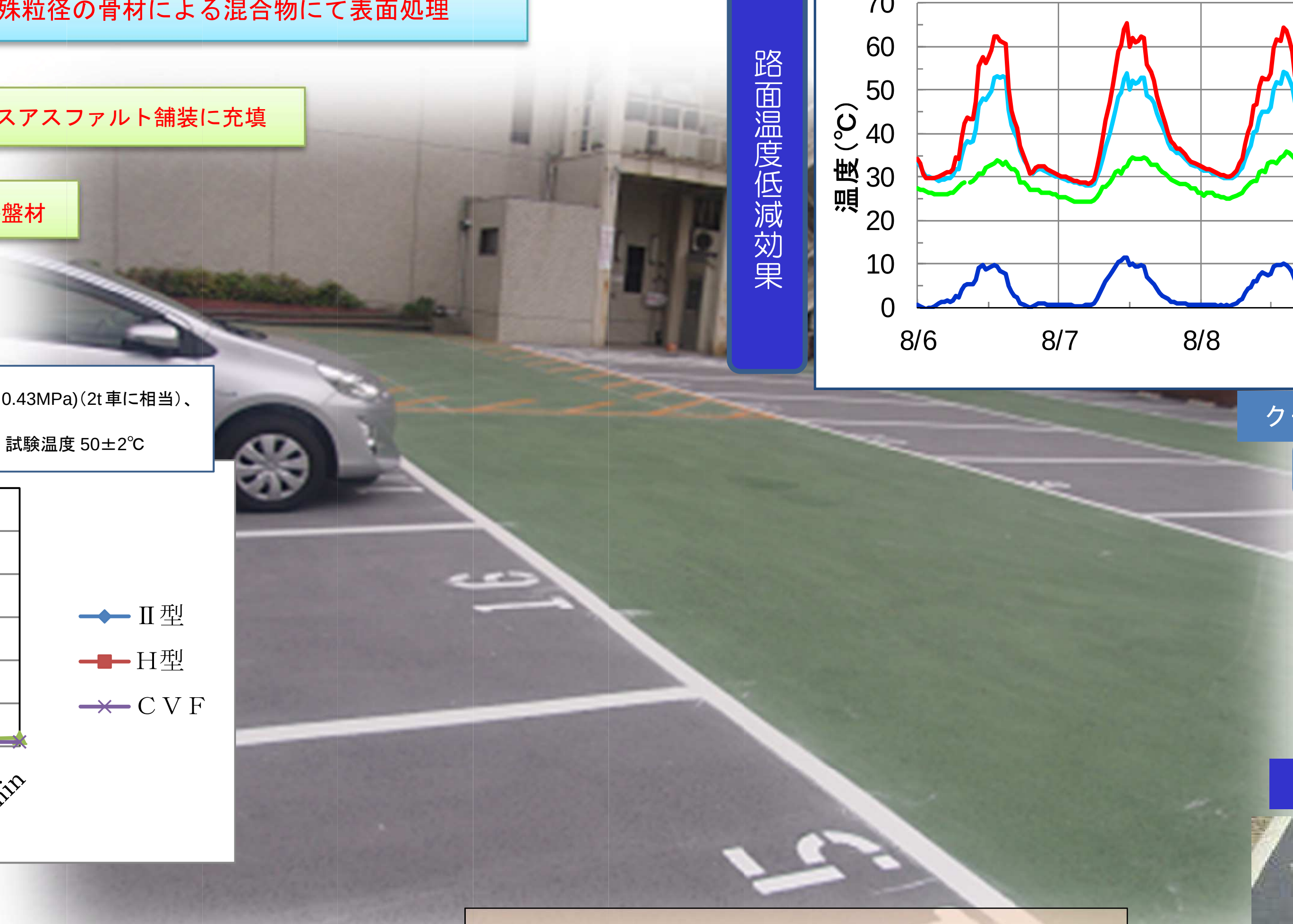
クールペーブ・ファインは路面温度の上昇を抑制し、浸透性があり、滑りにくく、タイヤのネジレにも強い、クールペーブ・ファインは様々な色調を表現できます。

クールペーブ･ファイン

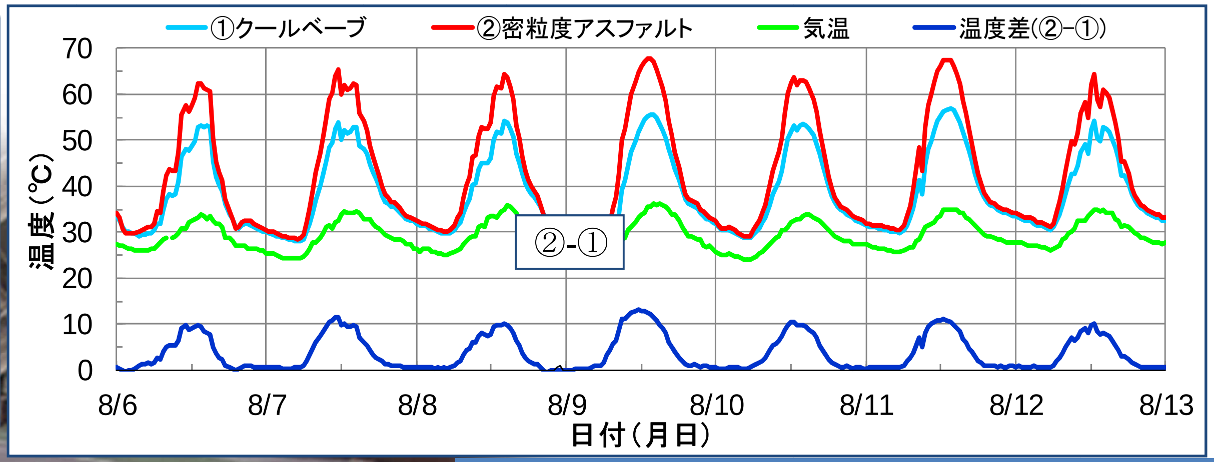
新しいクールペーブでは新たな表面処理工法を開発しました。この表面処理により、路面のカラー化とポーラスアスファルト舗装で問題となっていた骨材飛散の抑制が可能となりました。



- 耐久性に優れた樹脂と特殊粒径の骨材による混合物にて表面処理
- あらかじめ微粒珪砂をポーラスアスファルト舗装に充填
- 微粒珪砂を混合した保水性路盤材



路面温度低減効果

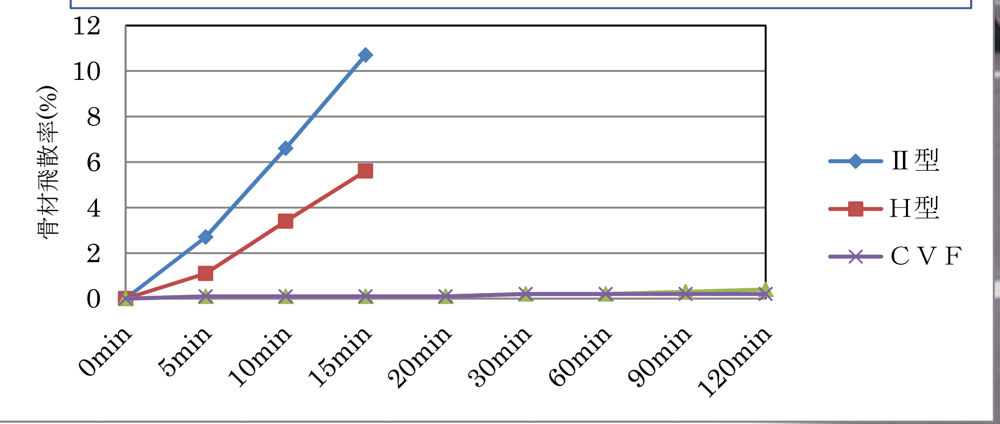


クールペーブ・ファインの夏季路面温度の一例（ライトグレー）

路面温度差10℃に達する日が1週間観測されました。

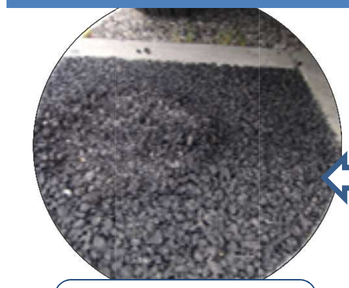
ねじり骨材飛散試験

【ねじり骨材飛散試験】試験機の種類:タイヤ旋回タイプB、載荷荷重:490N(接地圧 0.43MPa)(2t 車に相当)、バカートタイヤφ200*W65 リブラグパターン、テーブル回転数 10.5 回/min、走行半径7．5cm、試験温度 50±2℃



タイヤのねじれに対する抵抗性

ポーラスアスファルト改質Ⅱ型

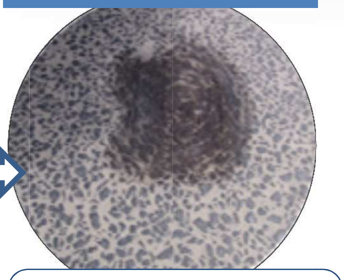


骨材飛散発生

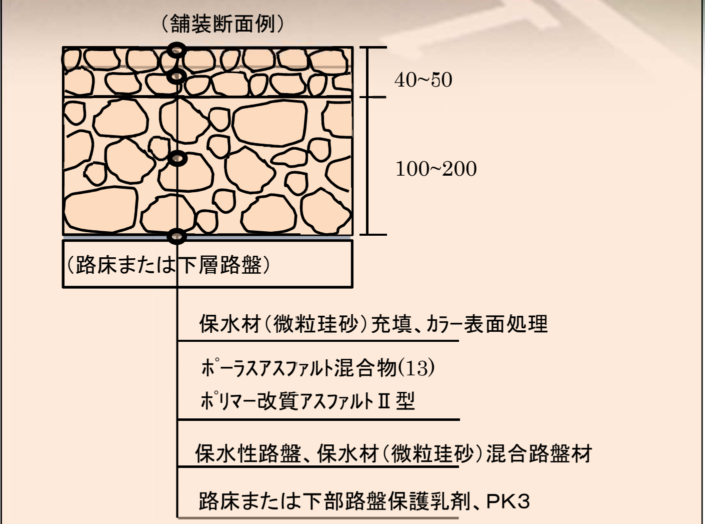
実車による据え切り

2tﾄﾗｯｸにて
左右7往復据え切り

クールペーブ・ファイン



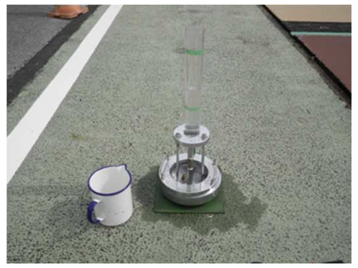
タイヤゴム痕が付着
骨材飛散なし



すべり抵抗試験

すべり抵抗値 wet=75
（性能規定）
一般道　60 以上
自転車道・歩道　40 以上

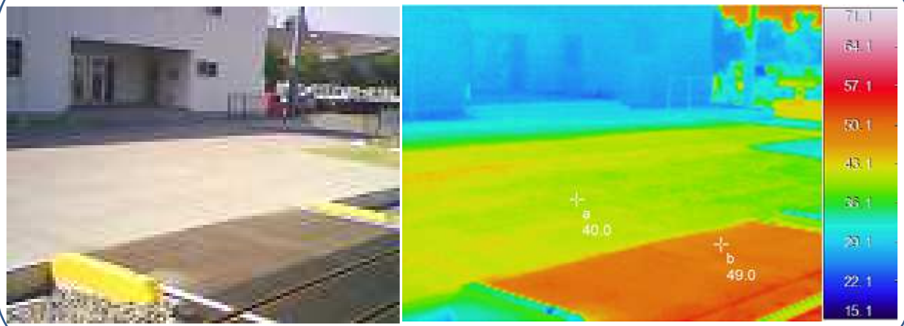
現場透水量試験



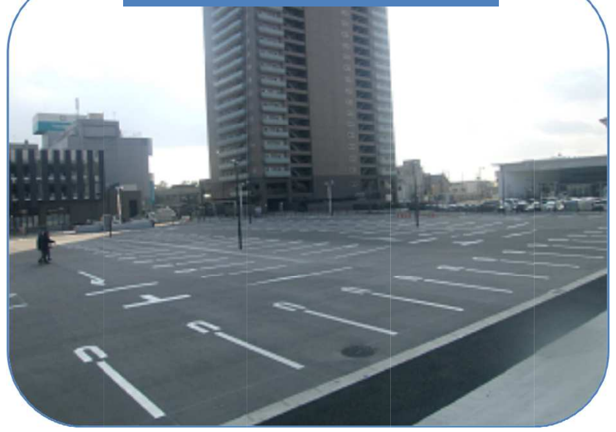
浸透水量=761mℓ/15sec
（性能規定）
車道　1000 以上
歩道　300 以上

重車両走行路

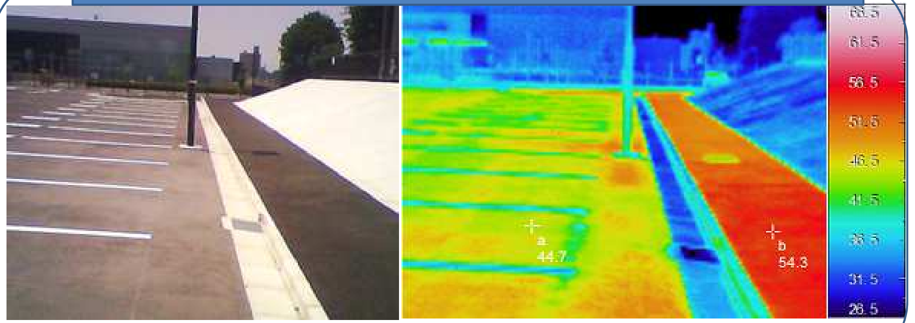
サーモグラフィー　密粒舗装 49.0℃、クールベーブ・ファイン 40.0℃



駐車場

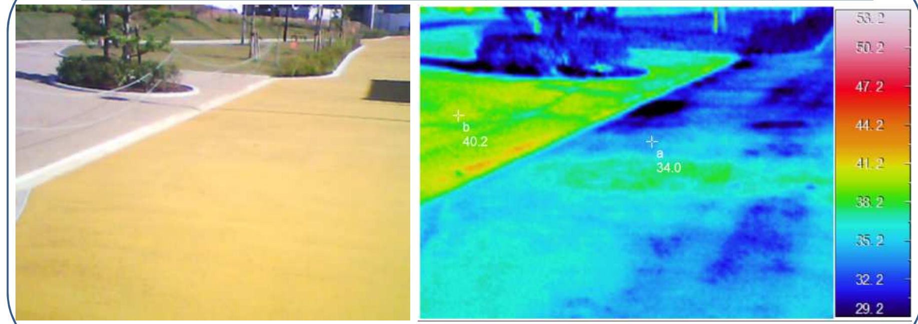


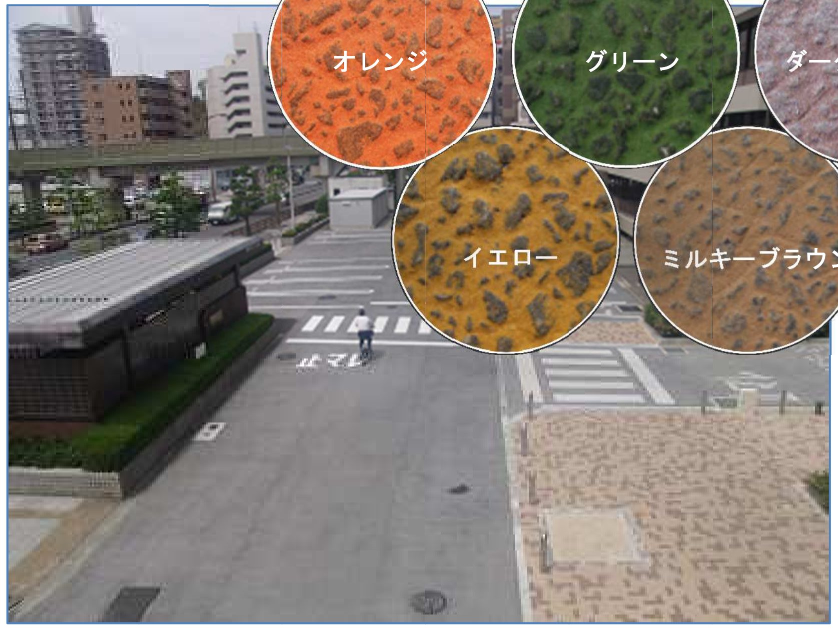
サーモグラフィー　透水性舗装 54.3℃、クールベーブ・ファイン 44.7℃



自転車道・歩道

サーモグラフィー　自然石透水性 40.2℃、クールベーブ・ファイン 34.0℃





写真の色調は実際と異なることがあります。

クールベーブ工法協会　http:/coolvave.jp/

快適空間を創出する

クールベーブ

浸透性・保水性舗装

次世代の保水性舗装

クールベーブ・ファイン

Coolvave・Fine